

2009年12月14日  
株式会社ビットアイル

## ビットアイル デジタルコンテンツ制作事業者向け クラウドサービスを提供

～レンダリング・エンコーディング処理のためのオンデマンドインフラを提供～

インターネットデータセンターのリーディングカンパニー、株式会社ビットアイル(代表取締役社長兼 CEO: 寺田航平 本社: 東京都港区 以下ビットアイル)は、デジタルコンテンツ制作・編集向けに業種特化型クラウドサービス「デジタルコンテンツ制作事業者向けオンデマンドサービス」を、2009年12月14日に提供を開始します。

「デジタルコンテンツ制作事業者向けオンデマンドサービス」は、ビットアイルのデータセンターに最新の高性能サーバにより HPC(注1)環境を構築し、デジタルコンテンツ制作・編集を行う事業者に必要な量のコンピュータリソースを2ヶ月からという短期間利用が実現するサービスです。なお、今回はハードウェアとして、HPCで実績ある IBM System x を採用しています。これにより、アニメ・ゲーム・映画など高精細が進むコンピュータグラフィックスを用いたコンテンツを制作・編集する事業者は、過大な IT インフラ投資を行うことなく、必要なときに必要な分だけの高性能デジタルコンテンツを制作・編集環境を利用することができます。

ビットアイルでは、当初1年間で5,000万円の売上を目標としており、また今後も特定業種向けのクラウドサービスを順次展開し、企業の効率的かつ柔軟な IT インフラ活用をサポートしていきます。

### ■取り組みの背景

アニメーション、ゲーム、映画、TV コマーシャルなど多くの分野でコンピューター・グラフィックス(CG)を用いたコンテンツがますます高精細化することに伴い、デジタルコンテンツの処理量やデータ容量は急激に増加しており、短期間により多くのレンダリング・エンコーディング等の処理を実行し緻密なコンテンツを制作するための高速処理が可能なシステムが重要な役割を担ってきています。たとえば、テレビ映像制作においては、フルハイビジョン映像は、従来の NTSC 方式の映像に比べ約6倍の処理能力が必要となります。

また、国内コンテンツ市場では、既存物販流通では縮小傾向にありますが、インターネット・携帯電話などのデジタル配信では5年間で約2倍の成長をしており、今後もデジタルコンテンツは大きな拡大が見込まれています(※表)。

こうした中、ビットアイルは、2009年9月より「Cloud ISLE」ブランドでクラウドコンピューティングサービスを展開しており、自社保有の豊富なコンピュータリソースを活用して、「デジタルコンテンツ制作事業者向けオンデマンドサービス」を提供し、デジタルコンテンツ制作事業者の抱える IT インフラに対する課題を解決します。

※【表】国内コンテンツ市場の流通メディア別推移

単位:億円

	2003 - 2004年	2004 - 2005年	2005 - 2006年	2006 - 2007年	2007 - 2008年
パッケージソフト	64,716	65,367	65,546	63,238	60,803
放送	36,071	36,859	37,381	36,840	37,914
興行・施設	15,952	15,902	16,246	16,196	15,628
インターネット	3,867	5,553	7,665	7,638	8,599
携帯電話	2,860	3,584	4,233	4,955	5,683
合計	123,466	127,268	131,071	128,867	128,627

(出典 株式会社ヒューマンメディア)

■ デジタルコンテンツ制作・編集における課題

- 複数の制作工程でピーク的に発生する膨大なコンピュータリソースへの要求に柔軟に対応できる制作基盤の構築
- ハイパフォーマンスのハードウェアの確保
- 大量の電源供給が可能なサーバ運用場所の確保
- IT インフラへの最適な投資

■ 「デジタルコンテンツ制作事業者向けオンデマンドサービス」の特徴

- ピーク時に対応できるボリュームのコンピュータリソースを最低利用期間 2ヶ月という短期間での利用が可能
- HPC インフラとして実績ある IBM System x を採用し、IBM の技術支援のもと、最新の高性能ハードウェアを提供
- 定評のあるビットアイルデータセンターでの安定運用および高セキュリティ環境の提供
- データセンター内に入館し、処理対象のデータの持込、持ち出しができる利便性を提供

■ 「デジタルコンテンツ事業者向けクラウドサービス」のメリット

- 一時的・短期的に利用する高速処理用の最新ハードウェアを「購入」「所有」することなく「短期利用」が可能
- ハードウェア運用場所の確保(大量電源の確保)が不要
- IT インフラの大幅なコスト削減とともに、ハードウェア陳腐化など資産保有リスクの回避

以上

(注1) HPC (High-Performance Computing、ハイ・パフォーマンス・コンピューティング)

自然現象のシミュレートや生物構造の解析、金融におけるリスクシミュレーションなど、単位時間内に多くの計算をすること。



#### 【株式会社ビットアイル会社概要】

株式会社ビットアイルは、①インターネットデータセンター (iDC) の運営等を行う iDC サービス、②ハードウェアからソフトウェアまでの運用サービス、監視サービス、セキュリティサービス、レンタルサービス等を提供するマネージドサービス、③システムインテグレーションサービス、エンジニアリングサービス等を提供するソリューションサービスという3つのサービスにより、顧客のニーズに合致したあらゆる IT サービスを、ワンストップ(顧客のストレスを最小化)で、可能な限り月額課金化(顧客が利用しやすいサービス形態)して提供する「総合 IT アウトソーシング」事業を展開しています。

社名 : 株式会社ビットアイル(ヘラクレス:3811)(英文表記:Bit-isle Inc.)

所在地 : 東京都港区東新橋 1-9-2

設立 : 2000年6月

資本金 : 27億1,794万円(2009年7月現在)

代表者 : 代表取締役社長兼 CEO 寺田 航平

URL : <http://www.bit-isle.co.jp/>

---

<本リリースに関するお問合せ先>

社長室:

TEL:03-6252-3522

e-mail: [ir@bit-isle.co.jp](mailto:ir@bit-isle.co.jp)

<サービスに関するお問合せ先>

営業本部 第2営業部 林・國澤

TEL :03-6252-3523